



株式会社システム技研

HP : <https://www.sys-gi.co.jp/>

- 住所：〒885-0006 宮崎県都城市吉尾町1989 番地 -1
- 業種：製造業 ●資本金：1,000 万円
- 従業員数：45 名 ●設立：1985 年 2 月

設備設計製作部門と部品製造部門の2部門で構成。カスタマイズ仕様に対応できる、非常に小回りのきく会社です。令和元年、ものづくり九州経済産業局長賞を受賞。顧客ニーズをアイデアで応え、新技術にも積極的にチャレンジするなど、個々のスキルを高めています。



採用経路

産業雇用安定センターからのご紹介

●プロ人材入社時期：2020年5月

「仕事人」として その成果は期待値以上

プロ人材の採用背景

創業者として生涯かけて会社を育てて参りました。仕事をいかに獲得するか、人を採用してどのように育てるか、資金はどうするか、経営は壁だらけであり、乗り越えていかねばなりません。そんな中、プロフェッショナル人材戦略拠点の存在を知りました。依頼後、プロフェッショナル人材戦略拠点を通じて産業雇用安定センターを紹介いただき、登録していた北畑さんに出逢ったのがきっかけです。

プロ人材に求めたこと

- ①製造業を理解した上で、経営管理を任せたい。
- ②自ら結果を出せる、諦めない、妥協しない、心の通った「仕事人」であること。

現在までの活躍

北畑さんの前職は大手企業で、魅力もある反面、「大手と中小の違いもある。大丈夫かな。」との気持ちも正直ありましたが、見事に払拭されました。前職での経験を活かし、複雑で繊細な弊社の事業推進の中核を担ってらっており、その活躍は期待以上です。資金繰り・製造・営業・人事・戦略に至るまで経営を数値管理し、その手法を社内に取り入れてくれています。さらに社員全体へ数値を共有し、財務経理的観点からも目標を明確かつ的確にもつことで、社員の仕事に取り組む姿勢が更に真剣になったと感じています。今まで報告のみだった社員が積極的に提案をする、などの変化が見られ、嬉しい限りです。また、採用時は想定しておりませんでした。後継者である私の息子にも経営管理の手法を教えてもらっており、後継者育成の観点からも大変助かっています。

代表取締役社長
長峯 清隆



今後のビジョンとプロ人材への期待

会社の付加価値をいかに高めていくかを追求しております。そのためには次の技術開発をしていく必要があり、具体的にはA I や自社製品を作ることを視野に入れております。一流企業との差を埋めていくにはどうすれば良いかを常に考えておりますが、北畑さんの大手企業での経験は大変貴重なものだと思います。北畑さんの経営管理手法の結果が数字として見えてきたからこそ、社内全体に対する説得力もあり、社内の改革推進や個々の成長に繋がっています。北畑さんにはこれからも社内の中核として、様々な提案を行ってほしいと期待しております。

プロ人材拠点を活用して良かった点

本当の「仕事人」としての人材をご紹介いただきました。お陰でコロナ禍の苦境を乗り越えられたと実感しております。今後更に効率の良い経営を目指していく上で、経営者のパートナーが得られたと嬉しく思っています。

経営企画室 室長
北畑 悦郎



これまでの経歴や経験について

一部上場の電子部品メーカーで38年間従事して参りました。製造、調達、工場長、グループ会社の社長など、色々な部門を経験させていただき、こうした経験で得た知見・知識・仲間は私の財産となっております。前職ではグループ会社の経営にも携わり、様々な面で、経営の難しさも経験させていただきました。

この会社を選んだきっかけ

産業雇用安定センターのご紹介で、プロフェッショナル人材戦略拠点を通じ、長峯社長と面談させて頂いたのがきっかけです。前職の部品製造とシステム技研の設備製造では共通するものがあり、経営管理に関しても、私の経験値が活かせるのではと感じました。面談してすぐに社長のお人柄に魅力を感じ、ご縁があって本当に良かったと思っています。

いろいろな分野に入り込める 弊社の技術は「宝の山」

苦勞した点、努力した点

設備業界の専門用語があるため、早く習得していきたくと思っています。社内改革については、なぜ必要なのか、その理由を教えていくことを私自身とても大切にしており、日々の信頼関係を築くためのコミュニケーションを積極的にとるよう、努力しています。

ご自身で感じる成果ややりがい、嬉しかったこと

前職での調達の経験が原材料のコストカットのアイデア出しに繋がったり、経営指標や見積もり作成の見直しで受注数や競争力強化に繋がったりなど、私の経験値を参考にさせていただくことができるので、お役に立てた時はやりがいを感じます。また、こうした意見や提案が出しやすく、働きやすい会社だと感謝しています。数値目標を社内全体に共有することで、社員全員が会社運営においてどう利益を出すか、一人ひとりが課題を見だし、自ら提案・改善する集団を目指しています。弊社の技術はいかなる分野にも入り込める「宝の山」です。既存の分野にとらわれず、新しい分野にも積極的にチャレンジしていけることも楽しみですし、私自身、60歳を過ぎても地元宮崎で働けるのも喜びのひとつです。

今取り組んでいること、これからの夢

経営的な視点からシステム技研の更なる発展にどう貢献できるか、日々奮闘しています。黒字にこだわり、黒字ぐせをつけ、安定して利益を出せる会社にしたいです。更なる発展を実現していくことはもちろん、若い社員が意欲と夢をもっともてる会社になりたいです。そのお手伝いができればと思っています。